

兵庫県立龍野高等学校 令和2年度学校評価シート

1 スローガン

生徒一人ひとりに向き合いしっかりと受け止め、「夢」や「思い」そして自立に向け、導き応援する。

2 学校教育目標(教育理念)

(1) 「向上」「友愛」「団結」の校訓を根幹に据え、確かな学力と豊かな感性・人間性の涵養に努め、人への思いやりと優しさをもつ「知・徳・体」の調和のとれた人材の育成を目指す。
 (2) 生徒一人一人の心と向き合い、各自が目指すより高い進路目標の実現に向けた質の高い教育を推進し、将来、国家や国際社会に貢献しようとする高い志をもつ人材の育成を目指す。

4 学校関係者評価

・学校行事の評価が低いことについて、コロナ禍の状況であるが、生徒の意見も聴き、十分な感染対策を取りながら、可能な限り、既存行事の実施を期待している。
 ・中学生対象の英語スピーチコンテストでは、生徒が一生懸命に運営していたので、このような生徒の主体的な取組を継続してほしい。
 ・小高連携いきいき事業のように、小中学校をはじめ、地域との密な連携を今後も進めていただきたい。
 ・SSH事業の一層の充実と新学習指導要領へのスムーズな移行に努力されていることが分かった。
 ・スマホにおけるSNS問題について、いじめ、ネット犯罪等、生徒指導上での個別の問題対応に苦労されていると思うが、引き続き指導をお願いしたい。
 ・家庭事情やメンタル面等、個別の支援が必要な生徒へのきめ細かな対応をしっかりとやっていただいていることに感謝する。明るく充実した学校生活が送れるよう、今後ともお願いしたい。

3 学校自己評価 (A:4.0以上 達成している B:3.5~3.9 概ね達成している C:3.0~3.4 あまり達成していない D:~2.9 達成していない)

評価項目	調査項目	平均	評価	学校の取組状況・改善の方策
学校全体	1 学校全体について			
	1 生徒は本校に入学してよかったと思っている。	4.3	A	・生徒が「龍高生」として自信と誇りが持てるよう、学習や部活動、地域との連携など諸活動の充実を目指す。面談等の充実をはかり、目的意識をもって学校生活を送れるようきめ細やかな指導を推進する。
	2 生徒は、「龍高生」であることに自信と誇りを持っている。	4.0	A	・「龍高通信」やホームページのブログの更新を通じて、地域や家庭へ情報提供を積極的に推進していくと同時に、一斉メールで発行状況等を知らせ、地域や家庭との連携を密にする。
	3 生徒は、自分の目標や目的意識を持って学校生活を送っている。	4.2	A	・来客者に対して、学校の取組や生徒の活動を知ってもらうために、正面玄関に掲示板を設置し、新聞記事やSSH通信等を掲示した。
	4 学校は家庭への連絡や情報提供を積極的にしている。	4.3	A	・本校が目指す教育目標や指導方針を全校集会等で生徒へ伝達し、常に生徒が意識できる環境を作り出す。
	5 本校の教育環境（施設・設備面）は充実している。	4.0	A	・ICT環境を整備し、タブレットを用いた授業やオンライン授業など実践を通して改善を図る。
	6 学校は目指している教育目標や指導方針をきちんと説明している。	4.1	A	
授業・進路指導	2 授業・進路指導について			
	7 分かりやすい授業に努めている。	4.2	A	・様々な分野に興味・関心を示す個々の生徒の進路実現を図るために、きめ細かく粘り強い進路指導を推進し、目標を高く持たせ、それに向けた努力をしっかりと支援する進路指導に努める。
	8 学力向上のために補習や補講などきめ細やかな指導している。	4.2	A	・授業改善のため、学校全体で公開授業を行い、各教科とも研鑽に励んだ。リモート授業を行うなど意欲的な取組も見られた。主体的・対話的で深い学びを実践するため、生徒のアンケート結果の分析を踏まえ、さらにわかりやすい授業実践に努める。
	9 学習面において生徒の理解度を考慮した指導を行っている。	4.0	A	・計画的な補習を引き続き実施するとともに、職員室前の自習スペースで自習している生徒への個別指導を充実させる。
	10 学校の進路指導は充実している。	4.2	A	・大学入学共通テストに向け、新たな入試情報を進路指導部を中心に学校全体で情報を共有し、生徒は不安なく取り組むことができた。
	11 学校の教育課程（カリキュラム）は生徒の進路実現や適性を十分に考えている。	4.2	A	
生活指導・特別活動	3 生活指導・特別活動について			
	13 心身の健康を維持するための支援（生徒面接・カウンセリング）等をしている。	4.2	A	・文武両道を根幹に据え、様々な場面で生徒の良いところを見つけ、褒めることで伸ばし、個を大切にした指導や自主性を重んじる指導を実践する。
	14 本校は、個人情報保護を保護し、人権に配慮した教育を行っている。	4.3	A	・2名のキャンパスカウンセラーと連携を図り、カウンセリングを通じて生徒の心身の健康を維持するための支援を組織的に行う。経験したことのない臨時休業の長期化にとまじり、追加措置として2回増加し、実施することができた。カウンセリングを続けることで精神的に安定している生徒もいる。
	15 本校は、防災や生徒の健康・安全に配慮している。	4.3	A	・学校行事等を通して、達成感を得ている生徒が多い。コロナ禍であっても、できるだけ既存の行事が中止にならないよう、工夫とコロナ対策を講じて実施し、生徒の興味・関心をより高めると同時にクラスの仲間意識が醸成できるよう実践する。
	16 本校の学校行事は適切な内容で充実している。	3.8	B	・「福祉のこころ」を育み、自らを磨き、地域社会に貢献するための意識や態度を育てる。
	17 生徒一人一人が大切にされた生徒指導が行われている。	4.1	A	・生徒指導の在り方について、学校全体で共通理解を図り、一人ひとりを大切に生徒指導を実践する。
	18 本校の生徒会活動は生徒が自主的主体的に運営している。	4.1	A	
	19 本校の部活動は充実している。	4.3	A	
	20 生徒は様々な活動を通して、達成感を得たり仲間意識などが高まっている。	4.2	A	